

福岡県立高校入試問題に挑戦！

～未来への架け橋 《令和5年度版》～



まずは自分で問題を解いてみましょう。その後、下の解説を読みましょう（問題の内容を学習する学年も示しています）。わからない時は、**■の解決する際のポイント**を参考にして再挑戦してみましょう！

1

優子さんは、わが国の20世紀前半までの各時代の特色について調べ、略年表とカードを作成した。略年表とカードをみて、各間に答えよ。

〈略年表〉

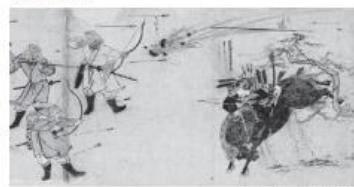
世紀	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
時代					ア					イ		ウ		エ	

問4 下の□内は、略年表ア～エのいずれかの時代の社会の様子について、右の資料をもとにまとめたものである。

[⑥] あてはまる内容を、「分割」と「領地」の語句を使って書け。

わが国は、元の皇帝であるフビライニハンから服属を要求されたが、わが国が要求を拒否したため、元軍が襲来した。このできごとの後の幕府からの恩賞が不十分だったことや、[⑥]ことなどで、御家人の生活が苦しくなったため、幕府は徳政令を出した。

〈資料〉



(宮内庁蔵)



1年生の
学習内容です。

2

太郎さんは、わが国の世界遺産について調べ、カードにまとめた。カードをみて、各間に答えよ。

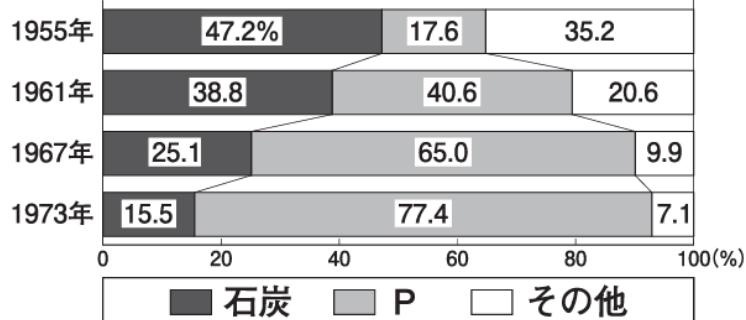
【カード】

明治日本の産業革命遺産	製鉄・製鋼、造船、石炭産業
官営八幡製鉄所	三池炭鉱・三池港
○ 福岡県北九州市 ○ 鉄鋼などを生産することで、その後の②産業の発展に貢献。	○ 福岡県大牟田市等 ○ 石炭の生産を増やし、③エネルギー面から産業の発展に貢献。



2年生の学習内容です。

〈資料III〉 わが国のエネルギー資源の供給割合の推移



(第7版「数字でみる日本の100年」から作成)

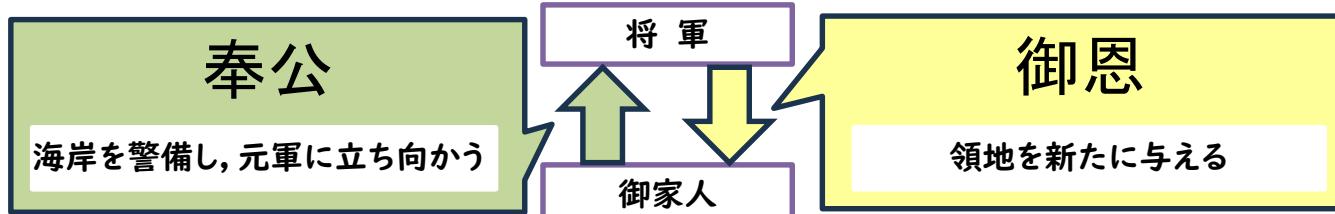
問3 下の□内は、下線部③についてまとめたものである。〔〕にあてはまる内容を、資料IIIのPが示す語句を使って書け。

資料IIIの時期に、わが国におけるエネルギー資源の中心が、〔〕ことがわかる。

ポイント

中世の御家人の相続と元軍襲来とを関連づけて考えてみましょう。

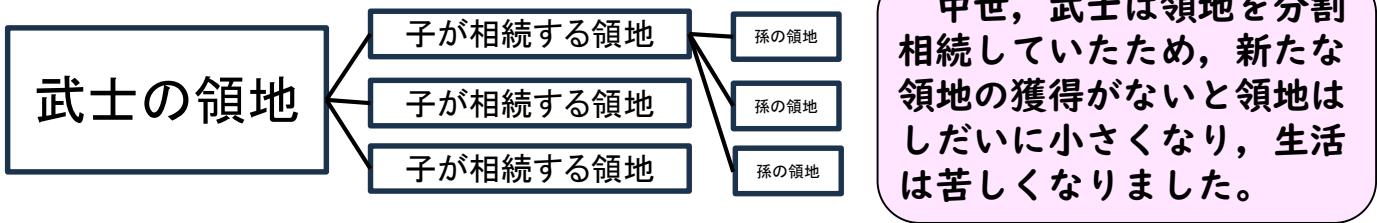
- [1] 略年表イの時代(中世)の御恩と奉公による将軍と御家人の主従関係を想起する。



元軍の襲来は防衛戦であったため、幕府は、命がけで元軍と戦った御家人に
対して、領地を十分に与えることができませんでした。

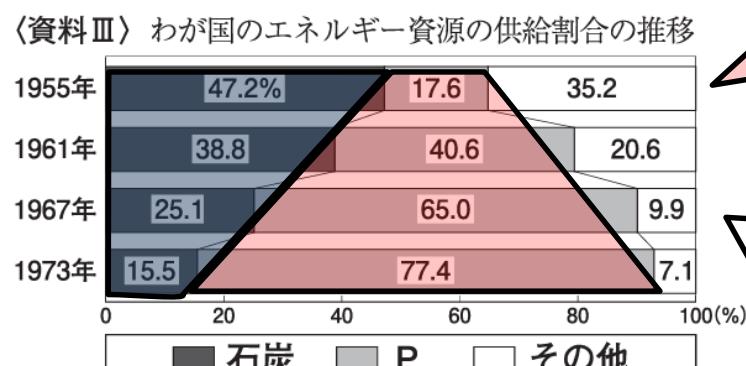


- [2] 中世の武士の相続の仕組みを想起する。



ポイント 経年推移を示すグラフでは、大きい変化や入れ替わりに着目します。

- 〔1〕〈資料III〉からエネルギー資源の変化を見いだす。

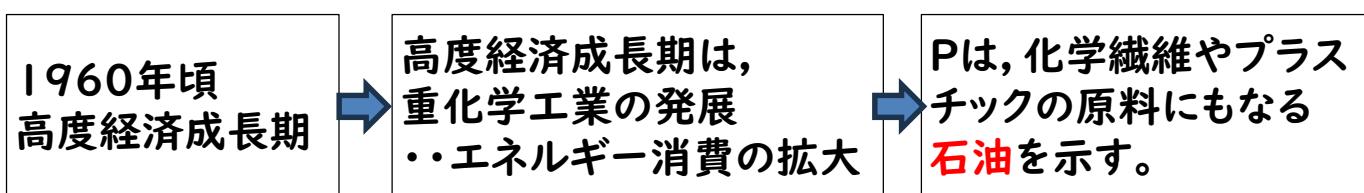


Pは17.6%から
77.4%に増加

1961年ごろ
石炭とPの割合が
入れ替わっている。

(第7版「数字でみる日本の100年」から作成)

- [2] 資料Ⅲの変化がおきた時代背景（エネルギー資源の転換の理由）を考える。



- [3] [1], [2]から[]にあてはまる内容を書く。

(答) 石炭から石油に変わった

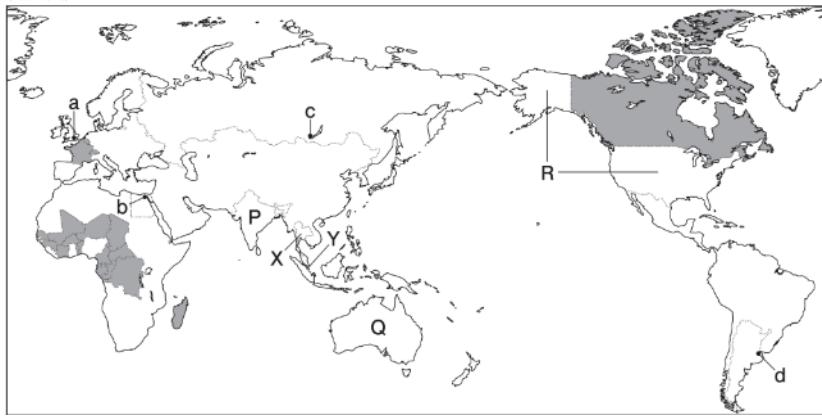
福岡県立高校入試問題に挑戦！

～未来への架け橋 《令和5年度版》～

3

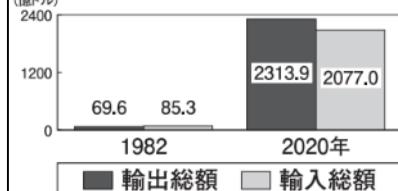
光一さんは、世界の州や国の特色などについて調べるために、資料集を作成した。資料集をみて、各問に答えよ。

【略地図】

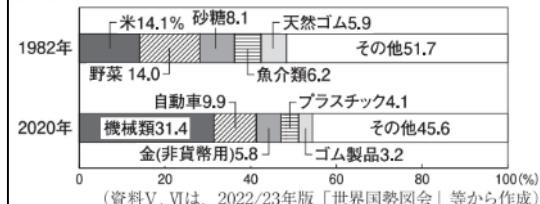


【資料集】

〈資料V〉 Xの国の中の輸出総額と輸入総額



〈資料VI〉 Xの国の中の輸出総額の内訳



(資料V, VIは、2022/23年版「世界国勢団会」等から作成)

1年生の学習内容です。

問5

(2) 下の□内は、光一さんが、資料V, VIから、略地図のXの国についてまとめたものである。〔①〕, 〔②〕にあてはまる内容を、資料から読み取って書け。

資料Vから、Xの国の中の輸出総額と輸入総額の変化をみると、〔①〕ことがわかる。また、資料VIから、〔②〕ことがわかる。このような変化が、Xの国の中の経済の成長や発展につながった理由の一つと考えられる。

4

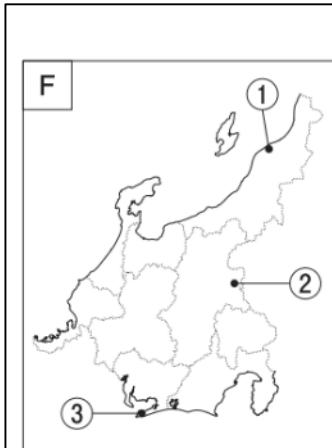
千春さんは、日本の様々な地域の特色について調べ、資料集を作成した。資料集をみて、各問に答えよ。

【資料集】

やや難

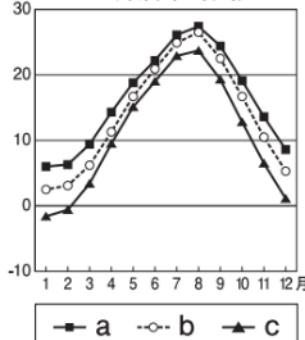


2年生の
学習内容
です。



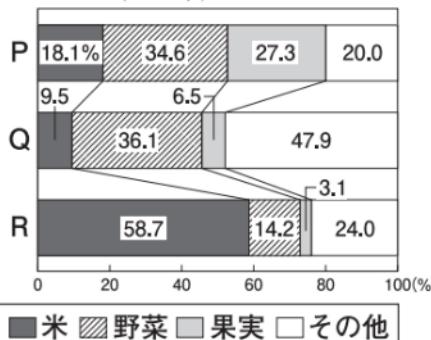
中部地方の気候と農業の特色について

〈資料IV〉 ①～③の地点の月別平均気温



(気象庁ホームページから作成)

〈資料V〉 3県の農業産出額の内訳(2018年)



(2021年版「データでみる県勢」から作成)

問3 中部地方の気候と農業の特色について、資料IVのa～cは、略地図Fの①～③のいずれかの地点の月別平均気温を示している。また、資料VのP～Rは、略地図Fの①～③の地点が含まれるいずれかの県の農業産出額の内訳を示している。(2)に答えよ。

(2) 下の□は、千春さんが、中部地方の農業の特色についてまとめたものである。

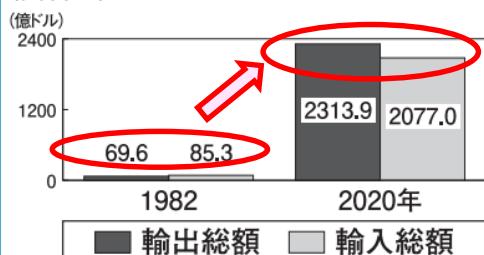
(あ) にあてはまるものを、資料VのP～Rから一つ選び、記号を書け。また、〔い〕にあてはまる内容を、資料Vから読み取れることと、「都市」の語句を使って書け。

中部地方は、大きく三つの地域に分けられており、農業にもそれぞれ特色がみられる。略地図Fの③の地点を含む県の農業産出額の内訳を示すものは、(あ)である。略地図Fの③の地点を含む県の農業の特色の一つは、〔い〕ことである。

ポイント 経年変化を示すグラフでは、大きな変化や入れ替わりに着目します。

[1] <資料V>から「経済の成長や発展」につながる変化を見いだす。

<資料V> Xの国の輸出総額と輸入総額

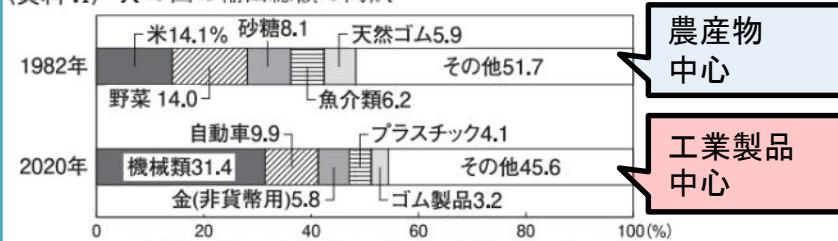


<資料V>は額の変化が目立ちますが、「Xの国の経済の成長や発展」といった視点でみると輸出総額が輸入総額を上回っていることも見落とせません。



[2] <資料VI>から輸出総額の内訳の変化を見いだす。

<資料VI> Xの国の輸出総額の内訳



(資料V, VIは、2022/23年版「世界国勢団会」等から作成)

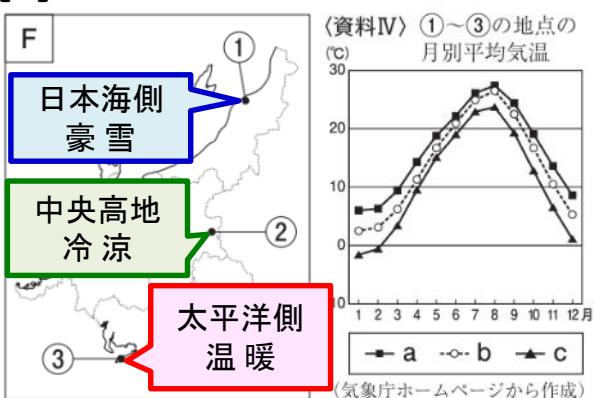
[3] [1], [2]から[]にあてはまる内容を書く。

- (答) ① 輸出総額と輸入総額がともに増加し、輸出総額が輸入総額を上回った
 ② おもな輸出品が農産物から工業製品に変わった

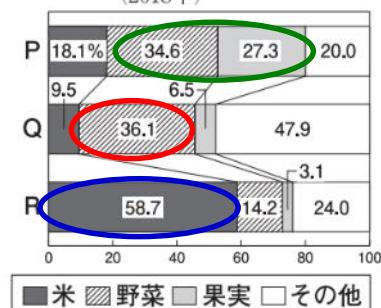
ポイント

中部地方は、大きく三つ（太平洋側、中央高地、日本海側）の気候に分けられ、それぞれの気候にあった農業が行われていることをもとに考えます。

[1] ①～③の地点の気候と盛んな農業を想起し、それぞれ比較する。



（資料V）3県の農業生産額の内訳（2018年）



(2021年版「データでみる県勢」から作成)

P 冷涼な気候を生かした抑制栽培と果実栽培

Q 溫暖な気候を生かした園芸農業

R 豪雪の雪溶け水を生かした稲作

(あ) の答
Q

[2] ③の地点が「都市」の語句にあう条件を考える。

③の地点は、名古屋などの都市に近い位置にあります。

(い) の答

都市に向けて野菜を生産する園芸農業がさかんに行われている

福岡県立高校入試問題に挑戦！

～未来への架け橋 《令和5年度版》～

5

健一さんと洋子さんの学級では、公民的分野で学んだことについて、班ごとにテーマを決めて発表するため、調べた内容の一部を発表原稿にまとめた。発表原稿をみて、各間に答えよ。

問 6

(2) 下の□内は、健一さんが我が国の歳入と歳出についてまとめたものである。〔X〕にあてはまる内容を書け。また、(Y)にあてはまる語句を、次の1～4から一つ選び、番号を書け。

2021年度のわが国の歳入は、〔X〕を目的に発行される国債の額の割合が約4割を占めており、わが国の歳出は、社会保障関係費が最も大きな割合を占めている。資料Ⅱから、わが国の歳出における社会保障関係費の内訳で最も大きな割合を占めているのは、社会保障制度の柱のうち、(Y)に関するものであることがわかる。

4班

やや難

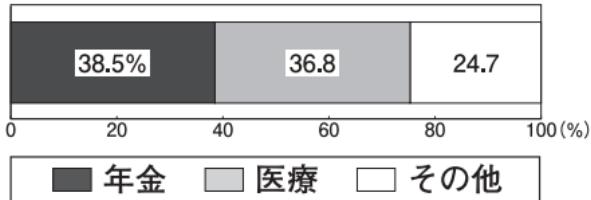
3年生の学習内容です。



テーマ 日本経済における日本銀行と政府の役割

⑤日本銀行は日本の中央銀行として、通貨の量を調整して、景気や物価の安定を図る金融政策を行い、政府は⑥歳入や歳出を通じて、景気の安定を図る財政政策を行っています。

〈資料Ⅱ〉 わが国の歳出における社会保障関係費の内訳（2021年度）



（厚生労働省ホームページから作成）

1 社会福祉 2 公的扶助 3 公衆衛生 4 社会保険

6

下の□内は、由紀さんと健太さんが、「地域の活性化に向けて」というテーマで会話した内容の一部である。会話文を読み、各間に答えよ。

由紀： わが国の人口について調べてみると、三大都市圏や地方の大都市を中心に人口が集中する一方、山間部や離島を中心とした人口が減少しているところがあるね。人口の減少は、教育や医療、防災などの地域社会を支える活動が困難になる過疎につながるよ。

健太： 65歳以上の人団が多いA町では、労働力が減少していくことが考えられるよ。課題の解決に向け、どのような取り組みを行っているのかな。

由紀： A町では、資料Ⅱのような取り組みを行い、成果を上げているよ。資料Ⅱのような取り組みを行うことで、〔工〕ができているのだね。

健太： このような取組を他の地域でも進めていくために大事なことは何かな。

由紀： 地域の様々な立場の人たちが、協力して取り組んでいくことが大事ではないかな。そのことが、地域の活性化に結びつくと考えられるよ。

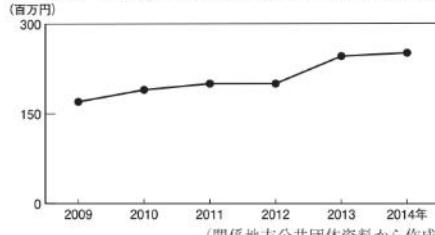
問3 会話文の〔工〕にあてはまる内容を、資料Ⅱ～IVから読み取れることを関連づけ、「雇用」の語句を使って書け。

〈資料Ⅱ〉 2005年以降のA町での取り組み

- 商品開発や販売のため、町役場が中心となって出資し、企業を立ち上げる。
- 町役場や地元の漁師、農家が協力して、A町の海産物や農産物を使用した加工食品などの開発や生産を行い、地元の市場に出荷するだけでなく、直接、大都市の小売業者に販売する。

（内閣府ホームページから作成）

〈資料Ⅲ〉 A町の加工食品などの商品の売上高の推移



〈資料Ⅳ〉 A町の農林漁業及び食料品製造業の事業所数と従業者数の変化

2009年の事業所数を1としたときの2014年の事業所数の割合	1.31
2009年の従業者数を1としたときの2014年の従業者数の割合	1.46

（総務省ホームページから作成）

やや難

3年生の学習内容です。

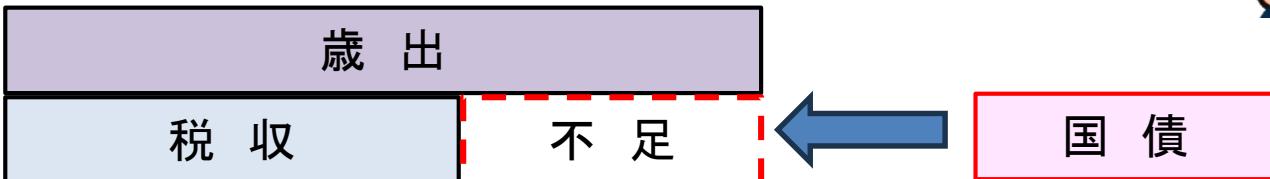


次のように解きます。

ポイント

「国債」が家計や企業からの借金であることを想起し、何のための借金か考えます。

(1) 「国債」の意味を想起し、発行目的を考える。



(家計や企業からの借金)

(答)(例)歳出に対する歳入の不足を補うこと

(2) 資料Ⅱから、社会保障関係費の内訳でもっとも大きな割合を占める「年金」が社会保障の柱のどれにあてはまるか想起する。

社会保険	年金保険、医療保険、介護保険、雇用保険、労災保険
公的扶助	生活保護
社会福祉	高齢者福祉、児童福祉、障がい者福祉、母子・父子・寡婦福祉
公衆衛生	感染症対策、上下水道整備、廃棄物処理、公害対策など

(答)4

次のように解きます。



[エ]には、人口減少の課題を解決するためのA町の地域活性化の取り組みの効果があてはまります。A町の取り組みのよさを、資料Ⅱ～Ⅳから読み取ります。

[1] 人口減少の問題と地域活性化との関係を想起する。

人口の減少は、教育や医療、防災などの地域社会を支える活動が困難になる。



地域で協力して若者の働く場所を増やすことで人口の減少を抑える。

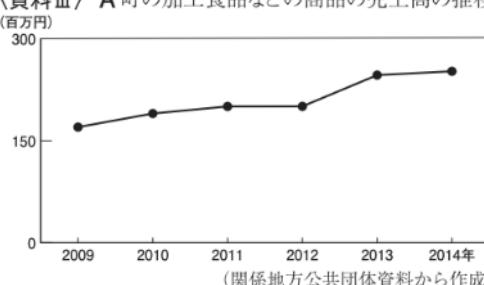
[2] 地域活性化するためのA町の取組の効果を資料Ⅱ～Ⅳから読み取り関連づける。

〈資料Ⅱ〉 2005年以降のA町での取り組み

- 商品開発や販売のため、町役場が中心となって出資し、企業を立ち上げる。
- 町役場や地元の漁師、農家が協力して、A町の海産物や農産物を使用した加工食品などの開発や生産を行い、地元の市場に出荷するだけでなく、直接、大都市の小売業者に販売する。

(内閣府ホームページから作成)

〈資料Ⅲ〉 A町の加工食品などの商品の売上高の推移



〈資料Ⅳ〉 A町の農林漁業及び食料品製造業の事業所数と従業者数の変化

2009年の事業所数を1としたときの2014年の事業所数の割合	1.31
2009年の従業者数を1としたときの2014年の従業者数の割合	1.46

(総務省ホームページから作成)

A町が出資した企業に、地元の漁師や農家も協力している。

加工食品などの商品の売上高が上がっている。

事業所数と従業者数(雇用)が増えている。

(答)(例)町役場や地元の漁師や農家が協力し、開発や生産を行った商品の売上高をのばし、雇用を増やすこと